

技術士第二次試験受験講座

短期集中型受験講座(建設部門対象)のご案内

技術士資格は、科学技術分野における国家資格の最高峰です。技術者にとって、技術士資格を取得することは、取引先での信用が高まるだけでなく、所属企業の価値向上、人脈の拡大など、様々な利点があります。

当協会では、受験者個人単位での技術士試験受験セミナーの開催だけでなく、法人を対象とした出講型講座も行っており、技術士資格の取得にご協力させていただいております。是非、短期集中型受験講座の開催をご検討していただけますよう、よろしくごお願い申し上げます。

当協会の短期集中型受験講座(建設部門対象)の特徴

- 試験概要や論文の書き方、試験科目の出題傾向、ミニ模試、口頭試験の概要など、短期間で幅広い内容の講座を受講することができます。
- 貴法人からのご要望に応じて、カリキュラムを組みますので、内容・費用ともに無駄がありません。
講師は、1名から4名程度で対応します(裏面:建設部門の事例紹介)
- 集合講座に加え、リモートによる講座も可能です。短期間の講座であるため、集中して学習できます。また、コロナ対策にも有効です。



公益社団法人 大阪技術振興協会

〒550-0004 大阪市西区靱本町1丁目8番4号

大阪科学技術センタービル504号室

電話 06-6444-4798 FAX 06-6444-4818

Mail-504@otpea.or.jp

URL-<https://www.otpea.or.jp>

短期集中型受験講座（建設部門対象）のカリキュラム事例

実施日	時間	実施概要	講師
1日目	10:00～12:00	【試験概要と申込書講座】 ・技術士第二次試験の制度概要 ・受験勉強の方法、会場での心得 ・経歴書&申込書の書き方 ・合格するために必要な基礎認識	A講師
	13:00～15:30	【合格論文の書き方講座】 ・論文講義：書き方・見せ方・考え方のポイント ・論文演習：論文の良い例、悪い例や作成のポイント ・口頭試験疑似体験（スライドにて解説）	B講師
	15:40～17:00	【合格体験と技術士業務講座】 ・建設系合格者体験記（2名）ビデオ上映 ・合格体験と受験勉強の方法 ・技術士取得前後の変化	C講師
2日目	9:00～12:00	【建設部門 必須科目Ⅰの傾向と対策講座】 ・必須科目Ⅰの小問別解答、基礎知識の得方と整理 ・想定問題のテーマ ・ミニ模試と解答解説	D講師
	13:00～15:00	【建設部門 選択科目Ⅱ・Ⅲの傾向と対策講座】 ・選択科目Ⅱ・Ⅲの小問別解答、基礎知識の得方と整理 ・想定問題のテーマ ・ミニ模試と解答解説	E講師 (ご相談)

◆試験概要と申込書講座

令和元年度から第二次試験方法が大幅に変更になり、技術士に求められるコンピテンシーが公表され、筆記試験の問題文が統一化されました。コンピテンシーの具体的内容と問題文に使用されるキーワードの意味を正しく理解して解答することが、筆記試験に合格するためには極めて重要となっています。

◆合格論文の書き方講座

本講義は、論文講義と論文演習で構成しています。論文講義は、教科書に書いていない独自の視点で、論文作成のポイントを解説します。論文演習は、講師との対話形式による受講者参加型の演習を行います。また、口頭試験の疑似体験（イメージ）は、スライドを用いて行い、その重要性を解説します。

◆合格体験と技術士業務講座

自身の体験を踏まえて、技術士試験にどのように臨んだかについてお話します。技術士資格を取得する前と後でどのように変わったか等を体験談で紹介し、受講者のモチベーションの向上をはかります。

◆建設部門 必須科目Ⅰの傾向と対策講座

必須科目Ⅰの出題傾向から想定問題テーマを示し、効果的な勉強方法を解説します。さらに、模試問題を用いて、ミニ模試（骨子作成練習）を行い、その解答について解説します。解説については、合格論文と不合格論文の差異も説明します。

◆建設部門 選択科目Ⅱ・Ⅲの傾向と対策講座

必須科目Ⅰと同様に、選択科目Ⅱ・Ⅲの出題傾向について解説します。さらに、選択科目Ⅲの模試問題を用いて、ミニ模試（骨子作成練習）を行い、その解答について解説します。